



仙台・宮城元気ニュース

～仙台地域の明るく元気な情報を発信！～

令和7年度第4号(通算第93号)
令和8年1月31日発行・年4回発行-
【発行】宮城県仙台地方振興事務所

若者的心を掴む企業の魅力発信セミナーを開催しました

▶地方振興部



1月16日に仙台管内企業の人事担当者を対象としたセミナーを開催しました。本セミナーは地域産業の持続的発展に向け、安定した雇用と人材確保の一助となるよう毎年実施しています。

今年度はOffice Ignitionの内海由香氏を講師に迎え、「若者に伝わる説明の基本から求める人材の採用へ」と題してご講演いただきました。求める人材像を明確にすることの重要性や、合同企業説明会での実践的テクニックなど、すぐに活用できるノウハウが伝授され、事後アンケートでは参加者全員から「満足した」と回答いただき、非常に高い評価を得る内容となりました。

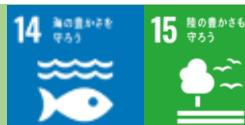
また、終了後の「フリートークタイム」では、普段交流の少ない人事担当者同士で活発な情報交換が行われました。「採用課題への向き合い方」など、新たな気づきや繋がりを得る貴重な機会となり、会場は終始熱気に包まれていました。



講演中の様子

Native of MIYAKURO～Nine marché～を開催します！

▶地方振興部



3月14日、イオンモール新利府にて、9市町村[※]の自慢の地場産品が大集合する物産展「Native of MIYAKURO～Nine marché～（ネイティブオブミヤクロ～ナインマルシェ～）」を開催します！

宮城黒川地域地場産業振興協議会が主催する本イベントでは、富谷市の特産・ブルーベリーを使った商品をはじめ、松島湾で獲れた昆布や海苔など、各地の“おいしい”がずらりと並びます。

会場では、仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会仙台地域部会のブースも登場！管内の観光情報を紹介するほか、各ブースでお買い物をされた方を対象にした抽選会や、むすび丸とのじゃんけん大会を開催する予定です。

黒川・松島湾エリアのゆるキャラたちが大集合！様々な企画をご用意していますので、ぜひご家族やお友だちと遊びに来てください♪

※塩竈市、多賀城市、富谷市、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、大衡村
※出店内容は変更する場合があります



物産展の様子（昨年度）



多賀城市観光協会キャラクター
たがもん



仙台・宮城観光PRキャラクター
むすび丸

仙台圏域のいちご摘み取り園は、亘理町、山元町を中心でしたが、近年、仙台市内にも増えており、今シーズンは1月から摘み取りがスタートしています。訪問して、新鮮ないちごを堪能してください。いちごの摘み取りのほか、いちごのアイスやお菓子など加工品も購入できます。

天候により営業日、営業時間が変更になる場合がありますので、各摘み取り農園の詳細は、ホームページなどで最新の情報をご確認してからお出かけください。



摘みたいちごは格別です

（株）一苺一笑松森農場



- ・住所：仙台市泉区松森字城前
- ・営業時間：10時～16時（最終受付15時30分）
- ・定休日：毎週火曜日、臨時休業也有
- ・主な品種：「もういっこ」「やよいひめ」「紅ほっぺ」「とちおとめ」「すず」「かおり野」等



（株）ベリープラネット

（燐燐園 仙台ハーベストビレッジ農園）

- ・住所：仙台市若林区上飯田天神
- ・受付：10時～15時（最終受付15時）
- ・定休日：毎週水曜日
- ・主な品種：「紅ほっぺ」「もういっこ」「かおり野」等

（株）まちワクファーム



- ・住所：仙台市泉区実沢宮東
- ・営業時間：10時～16時（最終受付15時）
- ・営業日：水・木・土・日曜日
- ・主な品種：「紅ほっぺ」「すず」「よつばし」「とちおとめ」等



J Rフルーツパーク仙台あらはま

- ・住所：仙台市若林区荒浜新
- ・営業時間：10時～16時（最終受付14時）
- ・定休日：毎週火曜日
- ・主な品種：「にこにこベリー」「もういっこ」等

令和7年度宮城県農林産物品評会（果実・りんご部門）で亘理町から2点入賞

▶農業振興部（亘理農業改良普及センター）



11月27日に開催された令和7年度宮城県農林産物品評会（果実・りんご部門）で亘理町から2点が入賞しました。

亘理町は県内有数のりんご産地で、樹上で完熟させてから収穫するため、甘みと酸味のバランスが良い「樹上完熟りんご」として人気があります。市場への出荷は少なく、主に庭先販売や地元直売所で販売され、贈答用は毎年すぐに完売するほどです。

宮城県知事賞2等（品種：「ふじ」）を受賞した斎藤勝市氏は、亘理町でいち早く「ふじ」の栽培に取り組み、長年にわたりりんご園を経営しています。

宮城県園芸協会会长理事賞（品種：「シナノゴールド」）を受賞した片平洋之氏は、亘理町果樹振興会の会長として地域のりんご産地をけん引しています。

受賞したりんごは、果形がそろい、食味が優れ、そして品種の特性が表れている点が高く評価されました。

亘理町では9月の早生品種「つがる」から、12月の「ふじ」まで様々な品種のりんごが楽しめます。ぜひ収穫時期にあわせて農家の方を訪ね、採れたての味をお楽しみください。



「ふじ」宮城県知事賞2等



「シナノゴールド」宮城県園芸協会会长理事賞

農作業に従事する女性の「お肌を守るために紫外線対策をなんとかしたい」という切実な声に応えるため、美容のプロである株式会社メナード化粧品東北支社の専門家を講師とし「紫外線対策と美肌ケア」をテーマに研修会を12月16日に開催しました。

講義では、紫外線の正体やシミや皺が作られるメカニズムについて説明いただき、日々の紫外線対策は、①汚れを落とし、②潤いを与える、③日焼け止めクリームを正しく使うなどのポイントをわかりやすくご教授いただきました。特に、洗顔については、正しい泡立て方法を実習し、きめ細かな泡立てを行うことで美肌に繋がることに参加者は驚いていました。

参加者からは、「正しいケアを知って自信が持てた」などの感想が聞かれました。

普及センターでは、女性農業者に寄り添いながら、その時々のニーズに沿った研修会などを実施することで、女性農業者の活躍を支援してまいります。



洗顔クリームの正しい泡立て方法を研修

亘理町立逢隈小学校で亘理用水学習会が行われました

12月2日、亘理土地改良区主催により、亘理町立逢隈小学校の4年生を対象とした亘理用水学習会が行われました。

亘理用水は、阿武隈川から岩地蔵取水口で取り入れられ、亘理町や山元町の農地へ総延長約40.9kmにも及ぶ水路を通じて水を送り届けており、地域の農業基盤を支える重要な役割を果たしています。

学習会では、「用水路や排水路の歴史や働き」「水辺の生きものたち」「ポンプの仕組や働き」「昔の農業用道具」の4つのコーナーが設けられました。子どもたちは、ポンプで取水する様子を模型で観察したり、亘理土地改良区の職員等による解説に耳を傾けたりしながら、普段何気なく目にしている用水路が、農業や地域の暮らしを支える大切な施設であることを学びました。

この学習会は、水の大切さや自然との関わりについて理解を深める貴重な機会となりました。



「用水路や排水路の歴史や働き」のコーナー



「水辺の生きものたち」のコーナー

▶水産漁港部

1月6日に、志波彦神社・鹽竈神社において「奉獻乾海苔品評会」の審査会が行われました。本品評会は、乾海苔の品質と漁業者の生産意欲向上を目的に昭和23年から始まり、今年で78回目を迎えました。

今漁期の海苔は、8月下旬頃から陸上採苗（ノリ網への種付け）が順調に行われ、9月下旬に松島湾の漁場へ種網を張り込む育苗作業が開始されました。一部漁場では、張り込み後の水温上昇により、種網の育苗管理に苦労しました。

11月上旬頃からの生産期では、栄養塩の不足もあり、一部の漁場で生育不良や色落ちがあつたものの、その後漁場の栄養塩濃度が増加し、ノリの色調も回復しました。

審査会には、県内の生産者から90点の出品があり、厳正な審査の結果、優賞は宮城県漁業協同組合仙南支所（亘理）の菊地幹彦氏、準優賞には同鳴瀬支所の手代木千年氏が選ばれました。

表彰式は1月11日に鹽竈神社左右宮拝殿で行われ、両氏に表彰状が手渡されました。優賞・準優賞となつた乾海苔は、2月に皇室へ献上される予定です。



審査会の様子



表彰式の様子（右：優賞の菊地氏、左：準優賞の手代木氏（表彰式は息子の泰伸氏が代理出席））



SNS
【公式】宮城県仙台地方振興事務所
Instagram・Facebook



観光やイベント
食情報を発信中！⇒

利府町
RIFU



輪王寺



名取市産 仙台せり

